

AJA OG-12G-AM - リリースノート v1.2

Firmware for OG-12G-AM

全般

AJA OG-12G-AM openGear カード向け向けファームウェア v1.2 では、いくつかの改善が含まれています。潜在的な問題を避けるためにも、最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-12G-AM サポートページ](#) でご確認ください。

v1.2 での機能追加、変更および改善点

v1.2

- ・ビデオフォーマットを変更するとオーディオ出力にノイズが生じてしまう不具合を修正

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトウェアが必要となります。

1. OG-12G-AM 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/119-opengear-cards?Itemid=-1>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.1

- ・不具合修正を含むリリースビルドの更新

v1.0

- ・ 12G-SDI 16 チャンネル AES/EBU エンベッダー/ディスエンベッダー
- ・ 最大 4K/UltraHD 対応 12G-SDI 入出力
- ・ エンベッドする AES/EBU オーディオは、12G-SDI オーディオ入力またはエンベッド AES/EBU オーディオ入力から、チャンネルペアに基づいて任意に選択可能
- ・ 選択可能な AES/EBU オーディオレベル
- ・ 入力ビデオ信号を自動的に検出し構成
- ・ 1.5G-SDI 内部信号ジェネレーターにより、ソースの SDI 入力を伴わずにエンベッダーパスが機能
- ・ Ross DashBoard ソフトウェアで監視と制御
- ・ OG-X-FR、OG-3-FR および DFR-8321 openGear フレームと互換性あり
- ・ カード毎に最大 6W
- ・ 5 年間保証